

令和7年11月5日 労働災害防止協議会

今年度の生産事業箇所(鶴岡市)において、労働基準監督署副所長をお招きし、林業における労働災害の発生状況や傾向に係る安全指導を受けたのち、「ロングリーチグラップル」を活用したかかり木の処理状況を紹介しました。

当日は、労働基準監督署、県、関係市町、森林組合、林業事業体等、約27名が参加し、ロングリーチグラップルによる実演を行い、事業者から自社でのかかり木の処理状況、所感を共有することができました。

また、今回は、労働災害防止協議会として開催しましたが、国有林としての生産事業の現場を民有林関係者にご覧いただく機会にもなり、安全作業を見据えた意見交換、情報交換も行われ、今後も民有林関係者との意見・情報交換の場を作っていきたいと考えています。

